



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会社名 サイバーステップ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 類
(コード番号 3810 東証マザーズ)
問い合わせ先 代表取締役社長 佐藤 類
(TEL 03-5355-2085)

営業外費用及び特別損失の発生、 ならびに前年同期の実績値（連結）との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月期（平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）において、特別損失を計上いたしました。また、前年同期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

(1) 貸倒引当金繰入額

平成 28 年 5 月期第 4 四半期連結会計期間において、取引先への未収入金 12,600 千円に対し、貸倒懸念債権として 100%貸倒引当金を設定するに至り、この結果、貸倒引当金繰入額 12,600 千円を当連結会計年度中において計上しております。

内容につきましては、本日公表いたしました「第一次報告書」受領に伴う平成 28 年 5 月期決算の修正内容に関するお知らせ」1. (3)に記載のとおりでございます。

(2) 貸倒損失

平成 28 年 5 月期第 4 四半期連結会計期間において、当社連結子会社である CyberStep Communications, Inc.（以下 CSC）にて計上されていた当社非連結子会社である CyberStep Russia Limited Liability Company（以下 CSR）の立替費用において、当連結会計年度中に CSR を清算完了したことから、CSC で計上されていた立替費用の回収が不可能と判断し、この結果、貸倒損失 23,502 千円を当連結会計年度中において計上しております。

2. 特別損失の計上

(1) 固定資産除却損

平成 28 年 5 月期第 4 四半期連結会計期間において、現在サービス中の当社タイトルである「オンラインクレーンゲーム・トレバ」の開発に関わる機器の故障損失に伴い、固定資産除却損 14 千円を当連結会計年度中において計上しております。

(2) 減損損失

当社及び連結子会社はオンライン・ソーシャルゲームの開発・運営を行っておりますが、当初予定していた収益を見込めなくなった一部タイトルについて、回収可能性を考慮し減損損失を認識しており、また、当社及び連結子会社において、営業活動から生じる損益が継続して赤字であり、その固定資産簿価を回収できないと判断したものについては減損損失としております。

この結果、減損損失として、単体・連結ともに 444,926 千円の特別損失を平成 28 年 5 月期第 4 四半期連結会計期間において計上しております。

3. 平成 28 年 5 月期業績と前年同期実績値の差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株あたり 当期純利益
前年同期実績 (A) (平成 27 年 5 月期)	1,464	△292	△398	△439	△163.79 円
今回発表業績 (B) (平成 28 年 5 月期)	1,755	△289	△384	△827	△175.79 円
増 減 額 (B - A)	291	3	14	△388	—
増 減 率 (%)	19.8%	—	—	—	—

(1) 差異の発生理由

平成 28 年 5 月期において、現在サービス中の当社タイトルである「オンラインクレーンゲーム・トレバ」の収益増加により売上高が増加しましたが、景品の事前準備や TVCM の放送などの積極的な運用により営業費用が嵩み、営業損失となりました。また、経常利益につきましては、貸倒引当金繰入額 12,600 千円及び貸倒損失 23,502 千円などを計上したことから、経常損失となっております。当期純利益につきましては、減損損失 444,926 千円を計上したことにより、前期実績を下回る当期純損失となりました。

以 上